

県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事

図面リスト

図面番号	図面名称	SCALE
E-01	表紙・図面リスト	—
E-02	電気設備工事特記仕様書(1)	—
E-03	電気設備工事特記仕様書(2)	—
E-04	付近見取図・配置図	—
E-05	【建築・電気実習棟】電灯設備 改修後 照明器具参考姿図・凡例	—
E-06	【建築・電気実習棟】電灯設備 改修後 1階・2階平面図	S=1/200
E-07	【建築・電気実習棟】電灯設備 撤去 照明器具参考姿図・凡例	—
E-08	【建築・電気実習棟】電灯設備 撤去 1階・2階平面図	S=1/200

鳥取県

令和7年度

J2501031

東部建築住宅

事務所

有限会社 福田設備設計

〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669

管理建築士

1級建築士 第376077号

福田洋之

担当者

建築設備士 第25E2-7034KP号

井上 誠

CHECK

DRAW

県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事

表紙・図面リスト

SCALE

No

E-01

DATE

15 工事用仮設物
16 土工事
17 電線類
18 電線本数・管路等
19 屋外露出配管の仕上げ
20 露出配管の塗装 (付属品含む)
21 波付硬質合成樹脂管 (FEP)
22 フラッシュプレートの材質
23 カバープレートの表示
24 プルボックスの塗装
25 耐震施工

構内につくることが※できる ●できない
埋め戻し土 ※ 根切土中の良質土 ● 山砂の類 () ● 真砂土 ()
建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ● 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に堆積
本工事では環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。
EM電線類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。
通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。
盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。
ハーネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料とする。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。
屋外露出配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ [めっき付着量 300g/m以上] とする。
塗装する部分 ● 屋上 ● 屋側 ● 屋外 ● 廊下 ● 機械室 ● 居室 () ●
波付硬質合成樹脂管 (FEP) を使用する場合は不燃又は難燃性とする。
① 金属製 (ステンレス、新金属も含む) ● 樹脂製
シール等を貼付し、用途を表示する。
ステンレス製プルボックスの塗装 ※ 無 (素地仕上) ● 有 (指定色仕上)
設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。

1) 機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。
設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	● 特定の施設		● 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.0	1.0
	防振支持の機器		2.0	1.5	
	水槽類		1.5	1.0	
中間階	機器	1.5	1.0	0.6	
	防振支持の機器		1.5	1.0	
	水槽類		1.0	0.6	
地下及び1階	機器	1.0	0.6	0.4	
	防振支持の機器		1.0	0.6	
	水槽類		1.5	0.6	

上層階の定義 2~6階建:最上階、7~9階建:上層2階、10~12階建:上層3階、13階以上:上層4階
中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
水槽類には燃料小出槽を含む

重要機器 (● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置
● 火災報知受信機 ● 中央監視制御装置 ● 通信総合盤 ●)

- 2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(一財)日本建築センター)を参考にする。

26 接地極

接地極の材料は次による。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
● 共同接地	E _A E _D	10Ω以下	EB×3連-2組
● 共同接地	E _A E _c E _D	10Ω以下	EB×3連-2組
● A種	E _A	10Ω以下	EB×3連-2組
● B種	E _B	Ω以下	EB×2連-2組
● C種	E _C	10Ω以下	EB×3連-2組
● D種	E _D	100Ω以下	EB×1
● 高圧避雷器	E _{LH}	10Ω以下	EB×3連-2組
● 交換機用	E _t	Ω以下	EB×3連-1組
● 通信用	E _{At}	10Ω以下	EB×3連-2組
● 通信用	E _{Dt} 及びE _{Da}	100Ω以下	EB×1
● 電話引込口の保安器用	E _{Lt}	100Ω以下	EB×1
● 測定用	E _o	-	EB×1

(連結の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)
(E_o,E_c,E_o,E_{Lt},E_o)の場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900以上とする)

(その他単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)
ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。

外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。
公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。
処理を行うアスベスト含有建材の仕様等

建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲

- ※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。
※ 官公署その他への手続きは、同じ仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。

- 施工調査 (分析によるアスベスト含有建材の調査) を行う。
分析方法はJISA 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。
● アスベスト粉じん濃度測定を行う。

- (測定時期:) (測定場所:) (測定点:)
● 洗浄設備 (洗眼、うがい設備) 及び更衣設備を設ける。
● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。
対象箇所 ()

⑭ 補修など
31 は つ り
32 は つ り
33 あと施工アンカー
34 室内空気中の化学物質の濃度測定
⑮ 火災保険等
36 鳥取県公共事業環境配慮指針
37 建築物省エネ法

① 照明器具
② 一般照明の照度測定
3 非常用照明の照度測定
4 照明制御の照度測定等
備
1 機器への接続
2 大地抵抗率の測定
2 外部雷保護設備接地システム
3 変圧器移動車輪
2 テマンド監視装置
3 盤内照明
5 交流無停電電源装置 (UPS)
1 自家発電装置
● ディーゼル発電装置
● ガスエンジン発電装置
● ガスタービン発電装置
● 熱供給発電装置
● 燃料電池発電装置
2 太陽光発電装置
1 交換装置

1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。
LEDの光源色 (※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色)
測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。)
※ 設置した各部屋2箇所以上 ●
明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。
照度測定時期 100%点灯時 (※ 夜間 ● 昼間)
調光制御点灯時 (※ 夜間 ● 昼間)

1 機器への接続 ※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事

1 大地抵抗率の測定 ● 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。
● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極

1 変圧器移動車輪 75kVA以上に取付。
2 テマンド監視装置 ● 本工事 ● 別途工事
3 盤内照明 前・後に設置する。

1 交流無停電電源装置 (UPS) 停電補償時間 (分)
方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインイントラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)

1 自家発電装置 運転時間 (h) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)
出力 (kW) 配電盤外箱 (● 有 ● 無)
保安装置 (重故障項目特記 ● 有 ● 無) 外部用端子 (● 要 ● 不要)
減圧水槽及び初期注水槽の材質 (● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製)
オイルタンク (● 地下 ● 屋内)
据付:機械設備工事標準図 (● 施工30、32 (タンク室無し) ● 施工31、33 (タンク室有り))
燃料小出槽 (※) :返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。
材質 (● 鋼板製 ● ステンレス製)
燃料油等 (● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス ())
排気系統配管断熱材の厚さ (mm) ばい煙測定口 (● 設ける ● 設けない)
排気ガスに含まれる窒素酸化物 (mg) 以下) 運転音 (dB以下)
系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)
公称最大出力 (kW) 耐風速 (m/s)
パワーコンディショナ (相線式 V) 定格容量 (kW)
自立運転機能 (● 有 ● 無)
表示装置 (● 有 ● 無) 方式 (※ 液晶 ●)

3 風力発電装置 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 定格出力 (kW)

1 交換装置 局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイアリン方式
● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式)
停電補償時間 (分)
※ 本工事 ● 別途工事
※ モジュラージャック ● 電信用プレート
内線 / / 回線 局線 / / 回線 (現用/実装/容量)
● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台
● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台
卓上電話機1台につき次のものを見込む。
● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● 内線電話機 (● EM-TIEE 0.65-2C ● T1VF 0.65-2C) (※ 15m ●)
● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● IP電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)

1 交換装置 局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイアリン方式
● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式)
停電補償時間 (分)
※ 本工事 ● 別途工事
※ モジュラージャック ● 電信用プレート
内線 / / 回線 局線 / / 回線 (現用/実装/容量)
● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台
● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台
卓上電話機1台につき次のものを見込む。
● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● 内線電話機 (● EM-TIEE 0.65-2C ● T1VF 0.65-2C) (※ 15m ●)
● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● IP電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)

1 交換装置 局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイアリン方式
● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式)
停電補償時間 (分)
※ 本工事 ● 別途工事
※ モジュラージャック ● 電信用プレート
内線 / / 回線 局線 / / 回線 (現用/実装/容量)
● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台
● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台
卓上電話機1台につき次のものを見込む。
● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● 内線電話機 (● EM-TIEE 0.65-2C ● T1VF 0.65-2C) (※ 15m ●)
● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● IP電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)

1 交換装置 局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイアリン方式
● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式)
停電補償時間 (分)
※ 本工事 ● 別途工事
※ モジュラージャック ● 電信用プレート
内線 / / 回線 局線 / / 回線 (現用/実装/容量)
● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台
● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台
卓上電話機1台につき次のものを見込む。
● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● 内線電話機 (● EM-TIEE 0.65-2C ● T1VF 0.65-2C) (※ 15m ●)
● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15m ●)
● IP電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)

1 マルチサイン装置
2 出退表示装置
3 時刻表示装置
8 情報表示設備
9 映像音響設備

10 増幅器 形式 (● 卓上形 ● ラック形) 定格出力 (W) 性能 (● Hi形 ● Lo形)
● 増幅器の出力配線と外部配管 (壁ボックス等) の接続はコネクタによる。
11 音声誘導装置 検出方式 (● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式)
12 火災報知設備 受信機 (● 型級 回線 (番積型) ● 複合形 ● 単独形)
2 自動閉鎖設備 ● 防火戸用 (※ ラッチ式 ● 電磁式)
● 防煙ダンパー用 (※ 電動復帰 ● 手動復帰)
● 防火シャッター用 (※ 別途工事 ● 本工事)
3 ガス漏れ火災警報設備 検知器 (● 天井取付形 ● 壁取付形)
13 構内配電線路 1 施工方法 埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。
● GL-600以上 (● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ●)
2 地中箱 蓋の記号表示は鏝型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。
3 高圧負荷開閉器 ● 閉鎖形 (● 軽耐塩形 ● 重耐塩形) ● 地絡継電器付 (※ 方向性 ● 無方向性)
● 避雷器内蔵
※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。
4 高圧ケーブルの端部 高圧ケーブルの高端部にシースの縮み対策 (熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。
5 高圧ケーブルの屋外端部処理 ● 一般形 ● 耐塩形
6 標識シート ※ 高圧 ● 低圧
7 照明用ポール 照明用ポールには配線用遮断器 (トリップ機能なし) 又はカットアウトスイッチ (兼通ヒューズ) を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。
14 構内通信線路 1 施工方法 埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。
● GL-600以上 (● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ●)
2 地中箱 蓋の記号表示は鏝型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。
3 標識シート ● テータ回線 ● 電話 ● CATV ●

1 調査仕様 図面に記載されていない事項は、すべて (社) 日本CATV技術協会の「建築物によるテレビ受信障害調査要領」及び「建築物によるテレビ受信障害調査要領 (地上デジタル放送)」の最新版により調査を行い、同協会の技術審査を受けるものとする。
2 テレビ電波受信障害調査時期 ※ 事前 ● 中間 ※ 事後
3 受信する受信波及び地点数 中継局 波 : 地点
中継局 波 : 地点
4 報告書提出部数 ※ 事前 3部 ● 中間 部 ※ 事後 3部

⑩ 機器取付高
機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。

名称	測点	取付高 (mm)	
電力共通	取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000	
	引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200	
電	分電盤・OA盤・実験盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)	
	スイッチ	" 1,300	
	" (多機能トイレ)	" 1,100	
	コンセント (一般)	" 300	
	" (和室)	" 150	
	" (台上)	台上~中心 150	
	" (土間)	床上~中心 800~1,300	
灯	" (車椅子用)	" 900	
	ブラケット (一般)	" 2,100~2,300	
	" (語場)	" 2,000~2,500	
	" (鏡上)	鏡上端~中心 150	
動力	壁掛形制御盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)	
	手元開閉器	" 1,500	
	操作スイッチ	" 1,300	
構内交換	端子盤	床上~下端 300	
	保安器箱	天井下~上端 200	
	壁付アウトレット	床上~中心 300	
	" (和室)	" 150	
電気時計	壁掛形親時計	床上~中心 1,500 (上限1,900以下)	
	子時計	" 天井高×0.9	
拡声	壁掛形スピーカー	床上~中心 天井高×0.9	
	壁付アツテネータ	" 1,300	

2 工事のため送電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。

Ⅲ. 機材
工事に使用する機器及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び (社) 公共建設協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。
ただし、盤類は上記によるほか以下の製造業者とする。
㈱永井電機工業所 ㈱平木電機産業
小林制御電㈱ ㈱富士オートメーション
勝英産業㈱ ㈱増岡電機製作所

⑯ 屋上、屋側の支持金物等
28 結露防止
29 アスベスト含有建材の処理

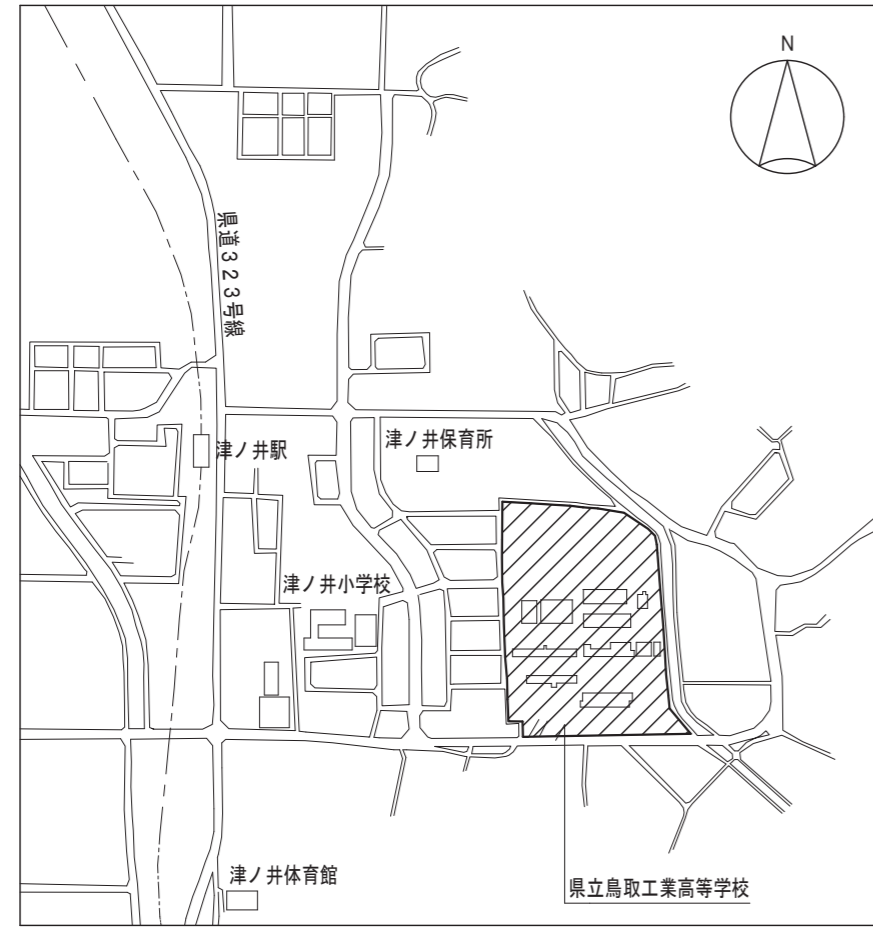
名	測点	取付高 (mm)	名	測点	取付高 (mm)
電力共通	取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000	表示	表示盤	床上~中心 天井高×0.9
	引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200		壁付発信器	" 1,300
				ベル、ブザー、チャイム	" 2,300
				受付押ボタン (一般)	" 1,300
電	分電盤・OA盤・実験盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)	電源箱	床上~下端 300	
	スイッチ	" 1,300			
	" (多機能トイレ)	" 1,100			
	コンセント (一般)	" 300			
	" (和室)	" 150			
	" (台上)	台上~中心 150			
	" (土間)	床上~中心 800~1,300			
灯	" (車椅子用)	" 900			
	ブラケット (一般)	" 2,100~2,300			
	" (語場)	" 2,000~2,500			
	" (鏡上)	鏡上端~中心 150			
動力	壁掛形制御盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)			
	手元開閉器	" 1,500			
	操作スイッチ	" 1,300			
構内交換	端子盤	床上~下端 300			
	保安器箱	天井下~上端 200			
	壁付アウトレット	床上~中心 300			
	" (和室)	" 150			
電気時計	壁掛形親時計	床上~中心 1,500 (上限1,900以下)			
	子時計	" 天井高×0.9			
拡声	壁掛形スピーカー	床上~中心 天井高×0.9			
	壁付アツテネータ	" 1,300			

2 工事のため送電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。

					CHECK	DRAW	県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事	SCALE	No
					井上	藤田	電気設備工事特記仕様書(2)	-	E-03
									DATE

有限会社 福田設備設計
〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669
管理建築士 1級建築士 第376077号 担当者 井上 誠
建築設備士 第25E2-7034KP号

鳥取県 令和7年度 J2501031 東部建築住宅事務所



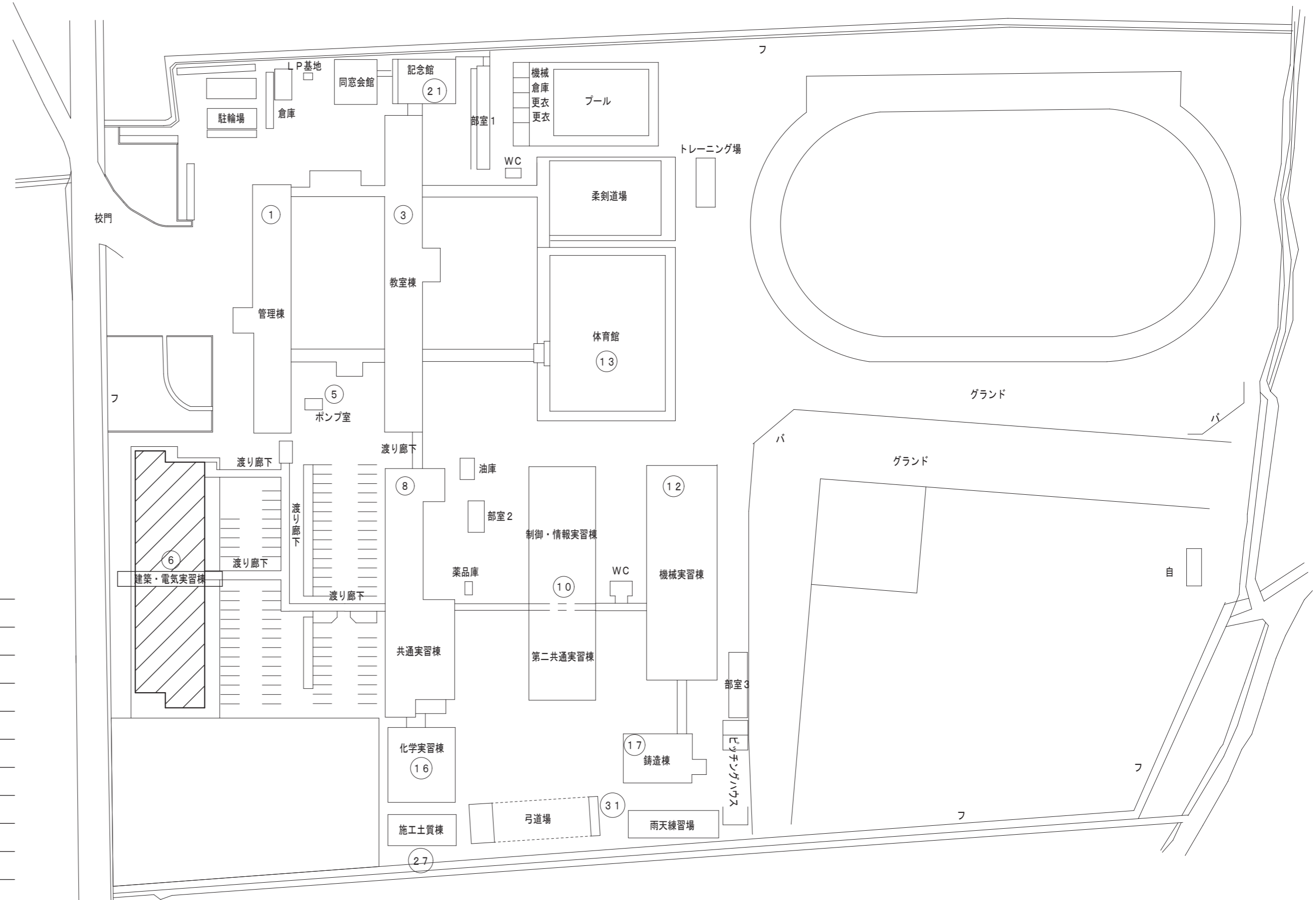
付近見取図

【工事概要】

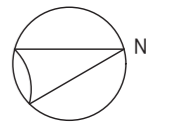
照明器具の更新

特記事項

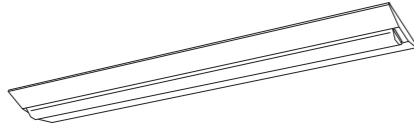
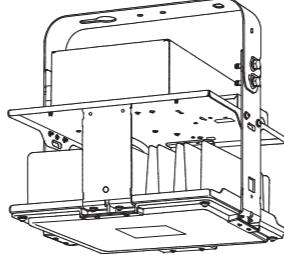
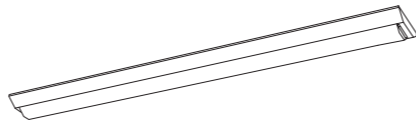
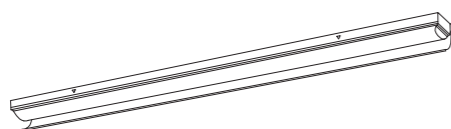
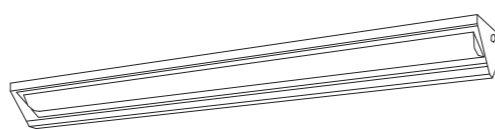
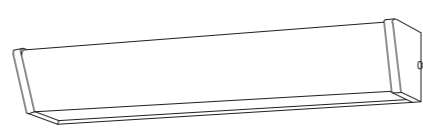
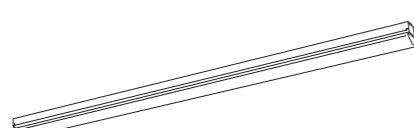
1. 既存設備を十分調査の上、施工のこと。
2. 施工中の動線計画及び、仮設計画については、監督員と調整の上行うこと。
3. 改修内容は次のとおりとする。
 - ・特記無き既設照明器具を撤去後、全て新設LED照明器具に更新を行うこと。
 - ・既設吊ボルトのうち状態に問題のないものについては、再利用してもよい。
 - ・再利用できない又は、既設照明器具が、スラブ等構造体に支持されていない場合は、後施工アンカーにてスラブ等構造体に支持すること。（3kg未満の器具は除く）
 - ・構造体からの支持が困難な場合は、天井下地からの支持とし、落下防止措置を講ずること。
 - ・特記無き配管・配線・ボックス類は、既設利用とする。
 - ・作業に伴う足場工事・養生・清掃片付け等は、本工事とする。（養生は監督員と調整し行うこと）
 - ・施設を使用しながらの工事のため、施設運営に支障がないように日程等を、施設管理者及び、監督員と調整の上、作業を行うこと。
 - ・施工前、施工後に照度測定を実施すること。なお、測定箇所は、監督員の指示による。
 - ・天井材の加工が必要な場合は、アスベスト含有の有無を確認し、調査結果の掲示及び、報告を行うこと。
 - ・撤去後の照明器具は、安定器にPCBを含んでいないか確認を行うこと。
 - ・安定器にPCBが含まれている場合は、監督員に報告の上、指示に従うこと。



配置図 : 工事対象建物



有限会社 福田設備設計 〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669	管理建築士 1級建築士 第376077号 福田洋之	CHECK 井上	DRAW 藤田	県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事 付近見取図・配置図	SCALE -	No E-04
	担当者 建築設備士 第25E2-7034KP号 井上 誠	井上	藤田	付近見取図・配置図	DATE	DATE

A	LSS10-4-65	B	LSR2W-200	C	LSS9-4-30
 <p>参考品番：パナソニック XFX460DENLE9</p>		 <p>参考品番：パナソニック NYM20222LR9</p>		 <p>参考品番：パナソニック XFX430AENLE9</p>	
D	LSS1-4-30	E	LSS13-4-45	F	LED33W ウォールライト
 <p>参考品番：パナソニック XFX430NENLE9+FSK41020</p>		 <p>参考品番：パナソニック XFX4500BSNLE9</p>		 <p>ランプ：3800lmタイプ、昼白色（5000K） 電圧100～242V ランプ素材：ガラス管、Ra84 本体：亜鉛鋼板（クロムフリー） 枠：亜鉛鋼板（ホワイト）、カバー：アクリル 光束維持時間40000時間（光束維持率85%）</p> <p>参考品番：パナソニック NNF41838LE9</p>	
G	LSS1-4-65				
 <p>参考品番：パナソニック XFX460NENLE9</p>					

照明器具参考姿図

凡例

記号	名称	摘要	
⊖	分電盤		既設のまま
⊖	昇降装置制御装置	3回路用	箱体のみ既設のまま
⊖	照明器具	天井付	照明器具リスト参照 新設
⊖	照明器具	天井付	照明器具リスト参照 新設
⊖	照明器具	壁付	照明器具リスト参照 新設
⊖	照明器具	天井付	照明器具リスト参照 新設
⊖	照明器具		LED化済
⊖	照明器具		LED化済
⊖	照明器具		LED化済
▽	熱線式センサースイッチ	親器 8A	再取付
▽	熱線式センサースイッチ	子器	既設のまま
•	埋込スイッチ		既設のまま
• RA	操作スイッチ	熱線式センサースイッチ用 1回路	新設
• RA2	操作スイッチ	熱線式センサースイッチ用 2回路	新設
□CP	カバープレート	新金属	新設
⊖	アウトレットボックス		既設のまま

特記なき配管配線は下記による。

---	EM-EFF1.6-3C	天井内配線	新設
---	MM1A	配線立下げ	第1種金属線ひも型 露出配管配線 新設
---	MM1B	配線立下げ	第1種金属線ひも型 露出配管配線 新設
---		既設配管配線	既設のまま

有限会社 福田設備設計

〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669

管理建築士 1級建築士 第376077号 福田洋之
 担当者 建築設備士 第25E2-7034KP号 井上 誠

CHECK 井上
 DRAW 藤田

県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事
 【建築・電気実習棟】電灯設備 改修後 照明器具参考姿図・凡例

SCALE

No E-05
 DATE

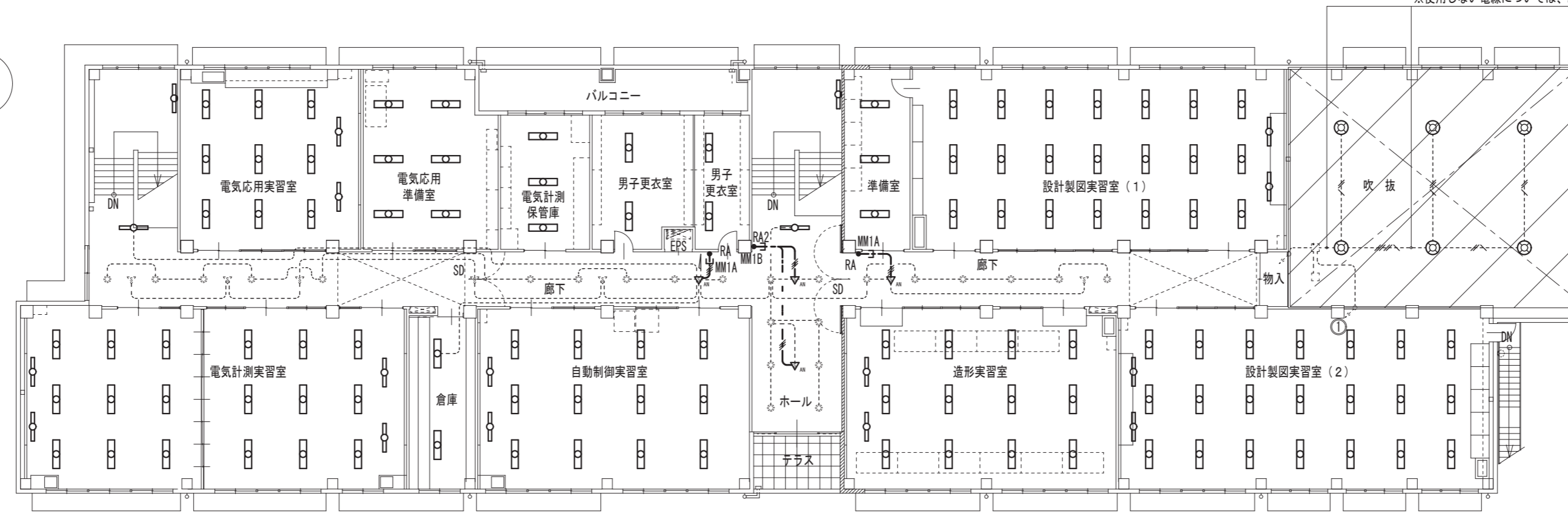
鳥取県
 令和7年度
 J2501031
 東部建築住宅
 事務所

電気応用実習室	電気応用準備室	電気計測保管庫	男子更衣室	男子更衣室	準備室	設計製図実習室(1)
A 9台	A 6台	A 3台	A 2台	A 2台	A 3台	A 21台
E 2台						E 2台



※使用しない電線については、絶縁処理を行うこと。

廊下
C 2台
F 2台

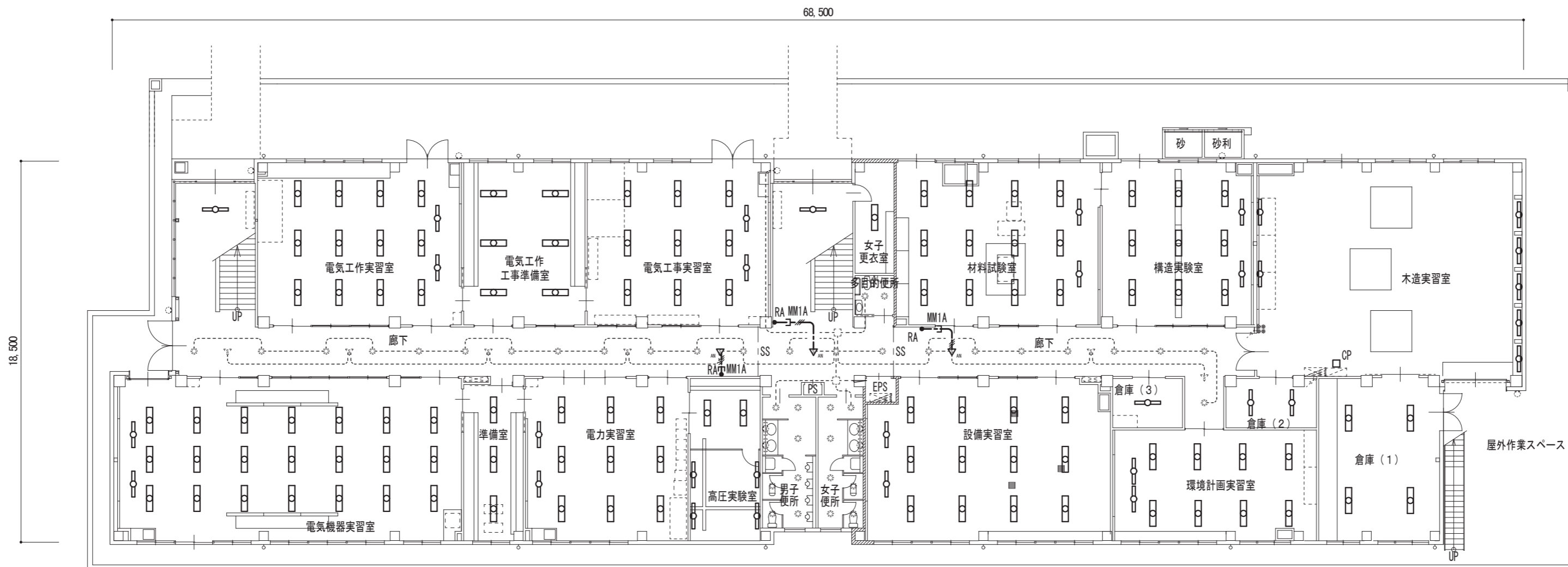


木造実習室
B 6台

電気計測実習室	倉庫	自動制御実習室	造形実習室	設計製図実習室(2)
A 18台	A 2台	A 12台	A 12台	A 21台
E 4台		E 2台	E 2台	E 2台

建築・電気実習棟 2階平面図 S=1/200

電気工作実習室	電気工作工事準備室	電気工事実習室	女子更衣室	材料試験室	構造実習室
A 12台	A 6台	A 9台	A 1台	A 12台	A 9台
E 2台		E 2台		E 2台	E 2台



廊下
C 2台

木造実習室
D 7台

倉庫(3)
C 1台

倉庫(2)
C 2台

電気機器実習室	準備室	電力実習室	高圧実験室	設備実習室	環境計画実習室	倉庫(1)
A 21台	A 3台	A 9台	A 2台	A 12台	A 8台	A 4台
E 2台		E 2台	G 4台	E 2台	E 2台	

建築・電気実習棟 1階平面図 S=1/200

鳥取県
令和7年度
J2501031
東部建築住宅
事務所

有限会社 福田設備設計
〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669

管理建築士
1級建築士 第376077号 福田洋之
担当者 井上 誠
建築設備士 第25E2-7034K号

CHECK 井上
DRAW 藤田

県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事
【建築・電気実習棟】電灯設備 改修後 1階・2階平面図

SCALE 1/200
No E-06
DATE

A322	FSS7-322 PK	B360	MF 360W × 1	C322	FSS9-322 PK	D130	LRS1-1300LM
		 広照タイプ 安定器内蔵 直付型					
E321	FSS9-321 PH	F180	LRS1-1800LM	G741	LED 7.4W	H321	FBS5-321 PH
				 防雨型 本体：アルミダイカスト			
I321	FSR12-321 PH	J741	LED 7.4W	K691	LED 6.9W		
		 防雨型 熱線センサ・明るさセンサ付 本体：アルミダイカスト		 カバー：アクリル アルミダイカスト 壁面取付専用			
ML	ML2	O321	HF 32W × 1 PH	P161	FSS8-161 PH	Q401	LDL 40W × 1
		 ボルトフリー 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） カバー：クリーンアクリル		 防湿・防雨型 本体：ステンレス（クリア塗装） 反射板：ステンレス（クリア塗装）			

照明器具参考姿図

凡例

記号	名称	摘要	
分電盤	分電盤		既設のまま
昇降装置制御装置	昇降装置制御装置	3回路用	内機のみ撤去処分
照明器具	照明器具	天井付 照明器具リスト参照	撤去処分
照明器具	照明器具	天井付 照明器具リスト参照	撤去処分
照明器具	照明器具	壁付 照明器具リスト参照	撤去処分
照明器具	照明器具	天井付 照明器具リスト参照	撤去処分
照明器具	照明器具		LED化済
照明器具	照明器具		LED化済
照明器具	照明器具		LED化済
熱線式センサースイッチ	熱線式センサースイッチ	親器 8A	取外し
熱線式センサースイッチ	熱線式センサースイッチ	子器	既設のまま
埋込スイッチ	埋込スイッチ		既設のまま
昇降装置操作スイッチ	昇降装置操作スイッチ	3回路用	撤去処分
アウトレットボックス	アウトレットボックス		既設のまま

特記なき配管配線は下記による。

	EM-EEF1.6-3C(1C7-ス)	天井内配線	配線のみ撤去処分
	EM-EEF1.6-3C×3	天井内配線	配線のみ撤去処分
	EM-EEF1.6-3C×4	天井内配線	EM-EEF1.6-3C×2 のみ撤去処分
	EM-EEF1.6-3C×2(1C7-ス)	天井内配線	EM-EEF1.6-3C×1 のみ撤去処分
	EM-CEES1.25'-2C	天井内配線	配線のみ撤去処分
	既設配管配線		既設のまま

鳥取県
令和7年度
J2501031
東部建築住宅
事務所

有限会社 福田設備設計

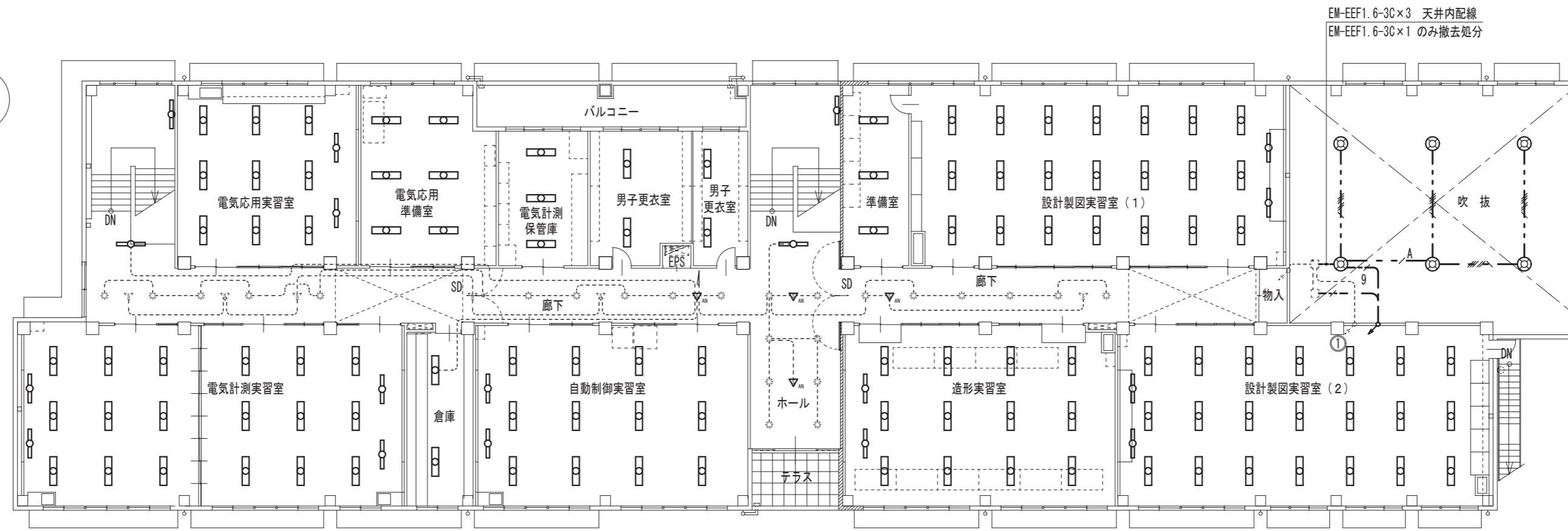
〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669

管理建築士
1級建築士 第376077号 福田洋之
担当者
建築設備士 第25E2-7034KP号 井上 誠

CHECK DRAW 県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事
井上 藤田
【建築・電気実習棟】電灯設備 撤去 照明器具参考姿図・凡例

SCALE No E-07
DATE

電気応用実習室	電気応用準備室	電気計測保管庫	男子更衣室	男子更衣室	準備室	設計製図実習室(1)
A322 9台 I321 2台	A322 6台	A322 3台	C322 2台	C322 2台	A322 3台	A322 21台 I321 2台



廊下
F180 24台
E321 2台
O321 2台

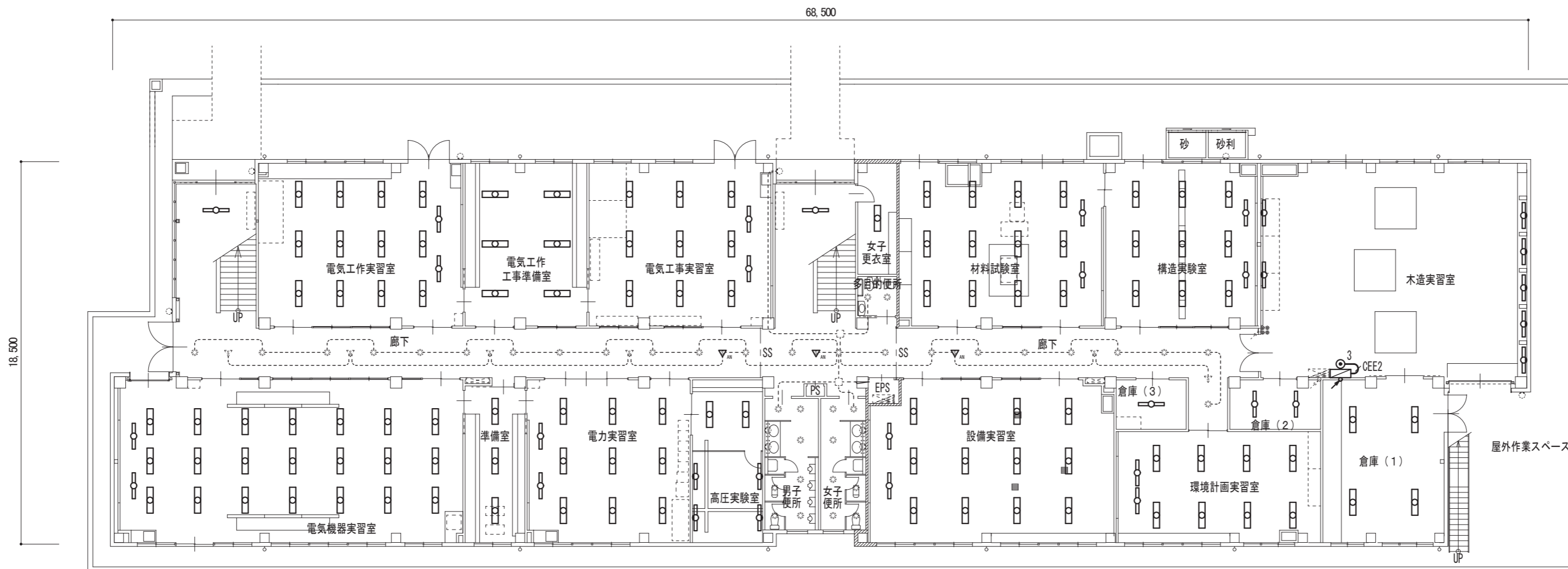
木造実習室
B360 6台
ML 6台

※オートリフター用配線のみ撤去処分

電気計測実習室	倉庫	自動制御実習室	造形実習室	設計製図実習室(2)
A322 18台 I321 4台	C322 2台	A322 12台 I321 2台	A322 12台 I321 2台	A322 21台 I321 2台

建築・電気実習棟 2階平面図 S=1/200

電気工作実習室	電気工作工事準備室	電気工事実習室	女子更衣室	材料試験室	構造実習室
A322 12台 I321 2台	A322 6台	A322 9台 I321 2台	C322 1台	A322 12台 I321 2台	A322 9台 I321 2台



廊下
F180 23台
E321 2台

木造実習室
H321 7台

※オートリフター用配線のみ撤去処分

倉庫(3)
E321 1台
倉庫(2)
E321 2台
倉庫(1)
C322 4台

電気機器実習室	準備室	電力実習室	高圧実験室	設備実習室	環境計画実習室
A322 21台 I321 2台	A322 3台	A322 9台 I321 2台	A322 2台 H321 4台	A322 12台 I321 2台	A322 8台 I321 2台

建築・電気実習棟 1階平面図 S=1/200



有限会社 福田設備設計
〒689-1115 鳥取市紙子谷10番地4 TEL:0857-51-8240 FAX:0857-53-4669

管理建築士 福田洋之
1級建築士 第376077号
担当者 井上 誠
建築設備士 第25E2-7034K号

CHECK 井上
DRAW 藤田

県立鳥取工業高等学校その他室等照明設備LED化改修工事
【建築・電気実習棟】電灯設備 撤去 1階・2階平面図

SCALE 1/200
No E-08
DATE